

環境に配慮した次世代自動車の普及とともに需要が伸びるCF RTPと異種材料の機械締結を簡便に行う、CF RTP専用ファスナーを開発。

研究開発の成果

■ CF RTP専用ファスナーの開発

- ・ファスナー首下形状の最適化により、CF RTPとの高い密着力を発揮。
- ・金型を用いた鍛造・転造技術により量産化、低価格化を達成。
- ・密着力評価に加えて、環境試験、冷熱衝撃試験による品質確認を実施。

■ CF RTPへのファスナー取付方法の検討

- ・CF RTPの種類（繊維、樹脂）によるファスナー取付け条件の最適化。
- ・高周波誘導加熱、超音波振動法を用いた高速圧入装置の開発。

■ CF RTPとの電気化学的性能評価および対策

- ・CF RTPとファスナー間に生じる電流密度の時間変化（電食量）の測定。
- ・ファスナーの防錆処理法（複雑形状への均一絶縁被膜の形成）の開発。



CF RTP専用ファスナー

首下部分に設けた
オリジナル形状（ナール、
溝）がCF RTPと高い密
着力を発揮

研究体制

事業管理機関 （公財）とくしま産業振興機構

西精工株式会社、株式会社ヒラノファステック
国立大学法人徳島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所
徳島県立工業技術センター

当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：西精工株式会社 濱田 善仁
E-mail：y-hamada@nishi-seiko.co.jp
電話番号：088-631-7177